

事 業 報 告 書

令和3年度（令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

区分		項目	組員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要	
水 稻 (令和3年産)	一 筆 方 式	東 部	2,545	141,146.6 ^a	4,710,641 ^{kg}	915,866,685					
		高 松	4,898	207,973.8	6,743,681	1,310,187,505					
		小 豆	245	8,286.6	241,194	47,032,830					
		中 讃	3,163	151,229.9	5,025,473	973,504,683					
		仲多度	2,789	150,359.1	5,111,323	995,632,016					
		三 豊	4,208	208,540.3	7,207,638	1,381,151,331					
		小計	17,848	867,536.3	29,039,950	5,623,375,050	10,745,604	524,141	11,269,745		
	全 相 殺 方 式	三 豊	5	129.1	4,460	869,700					
		小計	5	129.1	4,460	869,700	3,215	292	3,507		
	計			17,853	867,665.4	29,044,410	5,624,244,750	10,748,819	524,433	11,273,252	
麦 (令和3年産)	一 筆 方 式	小 豆	3	21.1	394	12,256					
		小計	3	21.1	394	12,256	333	248	581		
	災 害 収 入 共 済 方 式	東 部	18	6,900.4		24,117,195					
		高 松	67	29,888.1		139,528,125					
		中 讃	52	17,482.2		81,313,364					
		仲多度	93	26,288.3		144,099,029					
		三 豊	81	25,284.5		126,705,126					
		小計	311	105,843.5		515,762,839	19,115,427	15,026,449	34,141,876		
	計			314	105,864.6		515,775,095	19,115,760	15,026,697	34,142,457	
	麦 (令和4年産)	半 相 殺 方 式	小 豆	2	17.0	340	15,552				
小計			2	17.0	340	15,552	206	△ 69	137		
災 害 収 入 共 済 方 式		東 部	12	4,169.7		15,323,373					
		高 松	45	18,055.1		77,449,675					
		中 讃	47	16,639.0		75,869,639					
		仲多度	88	21,988.6		118,887,341					
		三 豊	74	21,596.2		96,035,164					
		小計	266	82,448.6		383,565,192	5,268,616	△ 122,611	5,146,005		
計			268	82,465.6		383,580,744	5,268,822	△ 122,680	5,146,142		

(参考)

水稲	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比	93.4%	91.4%	91.2%	96.1%	79.3%
事 業 計 画 対 比		97.2%	97.2%	104.9%	77.1%
10 a 当 たり			335kg	64,820円	
1 組 員 当 たり		48.6a	1,627kg	315,031円	

麦	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比	85.4%	77.9%		74.4%	15.1%
事 業 計 画 対 比		75.0%		75.3%	14.9%
10 a 当 たり				46,514円	
1 組 員 当 たり		308a		1,431,271円	

引受の概況

【水稲】

栽培農家の減少や高齢化、収入保険への移行等に伴い、引受戸数は1,270戸減少の17,853戸（前年対比93.4%）、引受面積は821ha減少の8,677ha（同91.4%）、共済金額は2億2,794万円減少の56億2,424万円（同96.1%）となった。

また、品種別引受面積では、早期、短期のコシヒカリ及び普通期のヒノヒカリを合わせて県下で70.5%の面積を占めている。あきさかり（早期・短期）の面積が増えており短期ではコシヒカリの引受を上回った。

【麦】

収入保険への移行に伴い、引受延戸数は46戸減少の268戸（前年対比85.4%）、引受面積は234ha減少の825ha（同77.9%）、共済金額は1億3,219万円減少の3億8,358万円（同74.4%）となった。

一筆方式は令和3年産で廃止され、半相殺方式での引受で、戸数は1戸減少の2戸（同66.7%）、引受面積は4.1a減少の17.0a（同80.6%）、共済金額は3,296円増加の15,552円（同126.9%）となった。災害収入共済方式では、引受延戸数は45戸減少の266戸（85.5%）、引受面積は234ha減少の824ha（同77.9%）、共済金額は1億3,220万円減少し、3億8,357万円（同74.4%）となった。

(被害)

区分		項目	被 害 組合員数(延)	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金		摘 要
						共済金額		
			人	kg	円	%		
水 稲	一 筆 方 式	東 部	241	45,215	8,555,418	0.9		
		高 松	246	37,282	7,210,149	0.6		
		小 豆	29	2,916	568,620	1.2		
		中 讃	145	23,676	4,616,820	0.5		
		仲多度	271	44,783	8,732,685	0.9		
		三 豊	255	39,842	7,769,190	0.6		
		小計	1,187	193,714	37,452,882	0.7		
	全 相 殺 方 式	三 豊	0	0	0	0.0		
		小計	0	0	0	0.0		
	計			1,187	193,714	37,452,882	0.7	
麦 (令和3年産)	一 筆 方 式	小 豆	0	0	0	0.0		
		小計	0	0	0	0.0		
	災 害 収 入 共 済 方 式	東 部	6	33,056	2,873,368	11.9		
		高 松	16	57,710	3,453,041	2.5		
		中 讃	7	31,034	3,083,117	3.8		
		仲多度	31	135,387	5,446,248	3.8		
		三 豊	40	90,922	7,901,713	6.2		
	小計	100	348,109	22,757,487	4.4			
計			100	348,109	22,757,487	4.4		

被害の概況

【水稲】

令和3年8月8日、9日に接近した台風9号の暴風雨により収穫間近の早期コシヒカリを中心に、倒伏が発生し、その後の長雨で収穫がままならない圃地が多く、一部穂発芽も見られた。短期作で倒伏した圃地では登熟不良となるものもあった。8月の長雨はイモチ病や紋枯細菌病を発生させた。スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)による食害、山間部ではイノシシやサル被害が見られ収穫皆無の圃地もあった。

【麦】

令和2年11月、12月は雨が少なく好天に恵まれ播種は順調であった。12月下旬から翌1月中旬は冷え込んだものの、2月、3月の平均気温が過去最高になるなど暖冬傾向であったため、裸麦、小麦共に出穂が平年より1週間程度早まった。収穫も早まると予想されたが、4月の下旬から5月上旬の冷たい雨により裸麦が倒伏、また、5月12日と例年より早い梅雨入りの雨により小麦が倒伏し品質の低下が多く発生した。

一部地域ではイノシシによる獣害が見られた。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
				円	円	円	円	円	円	%
水 稲	一筆方式	令和3年12月23日	37,452,882	0	11,273,252	26,179,630	0	0	0	100
	全相殺方式	-	0	0	0	0	0	0	0	-
麦	一筆方式	-	0	0	22,757,487	0	0	0	0	-
	災害収入共済方式	令和3年11月26日	22,757,487	0	0	0	0	0	0	100
計			60,210,369	0	34,030,739	26,179,630	0	0	0	100

(2) 家畜共済関係

(引受)

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計画 頭 数	共済金額	共済掛金 組員等負担額	交付金	手持共済掛金	摘 要	
											頭
死亡 廃用 共済	搾 乳 牛	東 部	2,061	2,060	2,330	113.1	774,069,260				
		高 松	1,340	1,340	1,363	101.7	367,062,100				
		小 豆	50	50	49	98.0	20,056,800				
		中 讃	110	110	116	105.5	42,528,050				
		仲多度	743	740	795	107.4	254,767,250				
		三 豊	473	470	472	100.4	152,851,000				
		計	4,777	4,770	5,125	107.4	1,611,334,460	64,018,080	64,002,166	128,020,246	
	育 成 乳 牛	東 部	590	590	757	128.3	341,344,200				
		高 松	685	680	705	103.7	160,109,350				
		小 豆	10	10	8	80.0	4,716,800				
		中 讃	23	20	19	95.0	8,706,500				
		仲多度	450	450	505	112.2	116,383,250				
		三 豊	240	240	189	78.8	60,417,500				
		計	1,998	1,990	2,183	109.7	691,677,600	7,697,927	7,691,234	15,389,161	
	繁殖用雌牛	東 部	123	120	110	91.7	58,331,000				
		高 松	953	950	902	94.9	258,433,800				
		小 豆	82	80	79	98.8	38,585,900				
		中 讃	183	180	162	90.0	74,628,900				
		仲多度	270	270	305	113.0	113,473,900				
		三 豊	600	600	575	95.8	221,280,300				
		計	2,211	2,200	2,133	97.0	764,733,800	7,510,976	7,473,375	14,984,351	
	育 成 ・ 肥 育 牛	東 部	5,433	5,430	5,526	101.8	1,125,105,500				
		高 松	8,027	7,640	7,716	101.0	2,309,014,850				
		小 豆	723	720	692	96.1	425,071,190				
		中 讃	1,490	1,490	1,503	100.9	556,056,804				
		仲多度	7,550	7,550	7,476	99.0	1,399,837,650				
		三 豊	13,833	13,790	14,383	104.3	5,166,799,100				
計		37,056	36,620	37,296	101.8	10,981,885,094	81,409,953	81,286,685	162,696,638		
種 豚	東 部	785	-	-	-	-					
	高 松	60	-	-	-	-					
	小 豆	4	-	-	-	-					
	中 讃	1,269	1,130	1,101	97.4	44,040,000					
	仲多度	-	-	-	-	-					
	三 豊	795	70	442	631.4	9,005,000					
	計	2,913	1,200	1,543	128.6	53,045,000	1,356,133	903,591	2,259,724		
肉 豚	東 部	6,900	-	-	-	-					
	高 松	600	-	-	-	-					
	小 豆	20	-	-	-	-					
	中 讃	11,058	10,810	9,645	89.2	115,740,000					
	仲多度	-	-	-	-	-					
	三 豊	8,900	-	-	-	-					
	計	27,478	10,810	9,645	89.2	115,740,000	25,669	16,010	41,679		
合 計	76,433	57,590	57,925	100.6	14,218,415,954	162,018,738	161,373,061	323,391,799			

区分	項目	有資格 頭数	事業計画 頭数	引受 頭数	引受頭数 事業計画 頭数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金	手持共済掛金	摘要	
疾病 傷害 共済	乳用牛	東部	1,790	1,790	1,949	108.9	53,238,639				
		高松	1,422	1,420	1,448	102.0	41,160,656				
		小豆	50	50	48	96.0	1,916,369				
		中讃	100	100	98	98.0	2,615,989				
		仲多度	821	820	858	104.6	19,207,158				
		三豊	491	490	454	92.7	15,730,427				
		計	4,674	4,670	4,855	104.0	133,869,238	36,901,679	36,681,719	73,583,398	
	肉用牛	東部	2,320	2,320	2,334	100.6	23,363,959				
		高松	4,120	4,120	4,115	99.9	45,970,626				
		小豆	500	500	438	87.6	6,443,028				
		中讃	1,130	860	869	101.0	11,434,489				
		仲多度	4,633	4,630	4,642	100.3	34,676,623				
		三豊	8,941	8,940	9,043	101.2	63,115,696				
		計	21,644	21,370	21,441	100.3	185,004,421	24,979,167	24,746,811	49,725,978	
	種豚	東部	785	-	-	-	-				
		高松	60	-	-	-	-				
		小豆	4	-	-	-	-				
		中讃	1,269	-	-	-	-				
		仲多度	-	-	-	-	-				
		三豊	795	-	-	-	-				
		計	2,913	-	-	-	-			0	
合計		29,231	26,040	26,296	101.0	318,873,659	61,880,846	61,428,530	123,309,376		

引受の概況

1頭当たりの評価額は前年度より低くなった。新型コロナウイルス感染症による消費等の変化が影響しているものと思われる。また、規模が大きい組合員においては、掛金の増加から付保割合の低下が顕著である。

死亡廃用共済では、搾乳牛59戸5,125頭、育成乳牛55戸2,183頭、繁殖用雌牛99戸2,133頭、育成・肥育牛175戸37,296頭、種豚4戸1,543頭、肉豚3戸9,645頭の引受けとなった。

疾病傷害共済では乳用牛60戸4,855頭、肉用牛173戸21,441頭の引受けとなった。

共済金額は、死亡廃用共済で搾乳牛161,133万円、育成乳牛69,168万円、繁殖用雌牛76,473万円、育成・肥育牛1,098,189万円、種豚5,305万円、肉豚11,574万円となり、疾病傷害共済は乳用牛13,387万円、肉用牛18,500万円となった。

(事故)

死亡廃用事故

(令和3年4月～令和4年3月請求分)

項目	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
区分	頭	頭	頭	円
搾乳牛	241	151	392	100,046,633
育成乳牛	89	8	97	9,545,996
繁殖用雌牛	15	17	32	11,390,191
育成・肥育牛	708	85	793	151,033,041
繁殖用雌馬				
育成・肥育馬				
種豚	58		58	2,280,000
特定肉豚				
群単位肉豚				
合計	1,111	261	1,372	274,295,861

※死亡廃用事故支払共済金は期末調整に係る返還及び追加支払は含まない。

疾病傷害事故

(令和3年4月～令和4年3月請求分)

項目	頭数	支払共済金
区分	頭	円
乳用牛	4,482	81,648,441
肉用牛	8,123	104,349,041
一般馬		
種豚		
合計	12,605	185,997,482

事故の概況

死廃事故総頭数は、前年度より70頭減の1,372頭（前年対比95.1%）となり、支払共済金は1,387万円減の2億7,429万円（同95.2%）となった。

搾乳牛では、前年度より38頭減の392頭（同91.2%）となり、支払共済金は372万円減の1億4万円（同96.4%）となった。育成乳牛では、前年度より21頭増の97頭（同127.6%）となり、支払共済金は316万円増の955万円（同149.6%）となった。繁殖用雌牛では、前年度より3頭増の32頭（同110.3%）となり、支払共済金は256万円増の1,139万円（同128.9%）となった。育成・肥育牛では、前年度より76頭減の793頭（同91.3%）となり、支払共済金は1,656万円減の1億5,103万円（同90.1%）となった。種豚では、前年度より20頭増の58頭（同152.6%）となり、支払共済金は69万円増の228万円（同143.4%）となった。

病傷事故総頭数は、前年度より1,708頭増の12,605頭（同115.7%）となり、支払共済金は1,134万円増の1億8,599万円（同106.5%）となった。依然として呼吸器病が主要疾病を占めている大型農場での呼吸器病対策（ワクチン接種、煙霧消毒等）を今後も継続していく必要があると考えられる。

(損害防止)

特定損害防止

区分	項目	対象疾病	対象頭数	経費概算	摘要
乳牛		繁殖障害	601	2,380,090	
		周産期疾患	334	2,329,680	
		乳房炎	704	2,756,890	
		運動器疾患	844	2,039,870	
		呼吸器疾患			
肉用牛		繁殖障害	514	2,022,310	
		運動器疾患			
		呼吸器疾患	247	338,010	
豚		繁殖障害			
その他経費					
合計			3,244	11,866,850	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数(回数)	実施内容	経費概算	摘要
健康検査		2,442	健康検査、ハードヘルス、栄養度、BCS	170,133	
予防衛生		98,071	乳房炎予防、出生子牛初乳対策、消化器病予防、畜舎消毒、ビタミンA欠乏症血液検査、集団風邪予防、搾乳手袋、股裂き防止ベルト、洗靴ブラシ、煙霧機、鼓脹症食滞予防、虚弱子牛対策、肝機能障害予防、寄生虫予防、害虫駆除、ビタミン補給、繁殖障害予防、運動器予防、子牛疾病予防、煙霧消毒、尿石症予防、代謝プロファイルテスト、予防注射(牛イバキ病、IBR、TSV、牛6種混合、牛異常産4種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛下痢5種混合、ボツリヌス感染症)等	4,054,207	
飼養管理指導		83	血液検査、代謝プロファイルテスト、巡回指導	3,895,500	削蹄奨励 7,791頭
講習会 講話会		-		-	
計				8,119,840	

(診療所)

診療所名	獣医職員数	管内		診療件数		損害防止事業							
		疾病傷害共済有資格頭数	疾病傷害共済加入頭数	共済事故	事故外	特損実施内容			一損実施内容				
						種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他
東部	3	4,895	4,283	2,375	369	乳用牛	595	繁殖障害の検査と処置指導	2,378,600	2,049	繁殖傷害予防 消化器、代謝病予防 出生子牛疾病予防 虚弱子牛成長補助	169,304	
中央	9	6,156	6,049	4,088	954	繁殖障害、周産期疾患、乳房炎、運動器疾患	1,247	周産期疾患の検査及び処置指導、乳房炎の検査及び処置指導、運動器疾患の検査と処置指導	4,606,800	6,831	代謝病予防 鼓脹症食滞予防 代謝プロファイルテスト	236,259	
小豆出張所	1	554	486	334	173		118		305,250	2,277	腸炎予防 外内寄生虫駆除 尿石症予防 肝機能障害予防 消化器病治療補助 虚弱子牛治療補助	53,033	
中部	5	7,953	6,467	3,455	372	肉用牛	552	呼吸器疾患の検査と処置指導	1,869,260	1,093	食欲不振治療補助 アندوقシス予防 肺炎予防	107,865	
三豊	5	10,227	9,497	2,687	604	繁殖障害、呼吸器疾患	850		3,012,190	2,636	腸炎治療補助 害虫駆除	284,126	
計	22	29,231	26,296	12,605	2,299		3,244		11,866,850	12,609		797,554	

(注)加入頭数は、期首引受及び期中変更とする。

(3) 果樹共済関係

(引受)

うんしゅうみかん

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半 相 殺	減 取 合 一 般	令和 2 年 度	高松	人	a	kg	円	円	円	円
			高松	49	876.4	95,393	8,991,000			
			小豆	13	172.7	18,844	1,643,000			
			中讃	77	2,232.8	269,980	31,844,000			
			仲多度	19	318.8	47,646	4,117,000			
	三豊	93	2,807.1	316,827	27,900,000					
	計	延実	251							
	計	実	185	6,407.8	748,690	74,495,000	2,906,770	1,894,484	4,801,254	
	令和 3 年 度	高松	50	846.9	87,353	8,802,000				
		小豆	15	280.2	28,840	2,722,000				
中讃		61	1,659.7	191,896	24,382,000					
仲多度		14	233.5	33,105	2,972,000					
三豊		92	2,641.5	274,926	25,613,000					
計	延実	232								
計	実	171	5,661.8	616,120	64,491,000	2,451,278	1,575,572	4,026,850		

(参考)

うんしゅうみかん	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.4%	88.4%	82.3%	86.6%	83.9%
事業計画対比		82.7%		87.5%	84.7%
10 a 当たり			1,088 kg	113,905円	

うんしゅうみかん(災害収入方式)

区分			項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災 害 収 入	2 年 度	三豊	人	a	円	円	円	円	円	円
			3	140.0	1,780,575	1,423,000				
			延実	3						
	計	3	140.0	1,780,575	1,423,000	49,626	33,105	82,731		
	3 年 度	三豊	3	137.1	1,931,433	1,544,000				
			延実	3						
計			3	137.1	1,931,433	1,544,000	51,503	33,580	85,083	

(参考)

うんしゅうみかん(災害収入)	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	97.9%	108.5%	108.5%	102.8%
事業計画対比		91.4%		101.2%	96.7%
10 a 当たり			140,878円	112,619円	

いよかん

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半 相 殺	減 取 合 一 般	令和 2 年 度	中讃	人	a	kg	円	円	円	円
			中讃	2	31.0	1,528	89,000			
			三豊	2	21.2	1,139	66,000			
			計	延実	4					
	計	実	4	52.2	2,667	155,000	3,647	3,048	6,695	
	令和 3 年 度	中讃	1	16.0	714	39,000				
			三豊	2	21.2	714	39,000			
			延実	3						
計			実	3	37.2	1,428	78,000	1,904	1,604	3,508

(参考)

いよかん	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	75.0%	71.3%	53.5%	50.3%	52.4%
事業計画対比		62.0%		45.3%	50.1%
10 a 当たり			384kg	20,968円	

指定かんきつ

区分		項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半減 相 殺	令和元年度	高松	人	a	kg	円	円	円	円	
		小豆	12	229.3	10,448	1,677,000				
		中讃	2	89.9	3,375	387,000				
		仲多度	8	180.0	9,514	1,132,000				
		三豊	1	36.6	2,092	344,000				
		計	21	531.7	27,779	4,511,000				
	令和2年度	高松	延実	44						
		小豆	42	1,067.5	53,208	8,051,000	201,481	200,043	401,524	
		中讃	9	158.0	7,649	1,309,000				
		仲多度	8	180.0	9,530	1,294,000				
		三豊	1	36.6	1,961	347,000				
		計	20	464.5	22,682	3,963,000				
	令和3年度	高松	延実	38						
		小豆	37	839.1	41,822	6,913,000	167,246	166,011	333,257	
		中讃	8	148.0	7,502	1,219,000				
仲多度		2	65.9	3,131	375,000					
三豊		7	170.2	8,932	1,199,000					
計		1	36.6	2,113	344,000					
令和3年度	三豊	23	572.9	28,783	4,648,000					
計	延実	41								
令和3年度	計	39	993.6	50,461	7,785,000	188,162	186,775	374,937		

(参考)

指定かんきつ	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	105.4%	118.4%	120.7%	112.6%	112.5%
事業計画対比		111.6%		106.7%	106.5%
10 a 当たり			508kg	78,351円	

指定かんきつ (災害収入方式)

区分		項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
災害 収入	2年度	高松	人	a	円	円	円	円	円	
		高松	2	60.9	1,371,411	1,096,000				
		計	2	60.9	1,371,411	1,096,000	28,764	28,075	56,839	
	3年度	高松	延実	2						
		高松	2	60.9	1,523,761	1,218,000				
		計	2	60.9	1,523,761	1,218,000	30,146	29,380	59,526	

(参考)

指定かんきつ災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	111.1%	111.1%	104.7%
事業計画対比		101.5%		111.0%	106.3%
10 a 当たり			250,207円	200,000円	

ぶどう

区分		項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半減 相 殺	令和2年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
		高松	5	58.0	4,866	2,635,000			
		小豆	4	60.0	4,413	3,807,000			
		中讃	20	289.9	23,240	15,863,000			
		仲多度	3	72.0	4,746	3,015,000			
		三豊	36	476.0	34,196	23,476,000			
		計	延実	68					
令和2年度	計	59	955.9	71,461	48,796,000	1,967,535	1,612,099	3,579,634	

半 相 殺	減 収 総 合 一 般	令 和 3 年 度	東 部	人	a	kg	円	円	円	円
			高 松	5	60.5	4,907	2,948,000			
			小 豆	4	60.0	4,989	4,307,000			
			中 讚	18	263.4	21,680	15,374,000			
			仲 多	1	46.0	3,804	2,975,000			
			三 豊	35	446.2	31,728	22,425,000			
			計	延 実	63 55	876.1	67,108	48,029,000	1,962,795	1,612,253

(参考)

ぶどう半相殺	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	93.2%	91.7%	93.9%	98.4%	99.9%
事業計画対比		84.2%		91.4%	94.7%
10 a 当たり			766kg	548,214円	

ぶどう (災害収入方式)

区分			項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災 害 収 入	2 年 度	仲 多 度	人	9	a	円	円	円	円	円
			9	197.0	9,083,537	7,263,000				
		計	延 実	9 7	197.0	9,083,537	7,263,000	177,917	88,796	266,713
	3 年 度	仲 多 度	9	163.0	7,957,351	6,363,000				
			延 実	9 7	163.0	7,957,351	6,363,000	143,707	60,144	203,851
		計	7	163.0	7,957,351	6,363,000	143,707	60,144	203,851	

(参考)

ぶどう災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	82.7%	87.6%	87.6%	76.4%
事業計画対比		74.1%		78.6%	68.4%
10 a 当たり			488,181円	390,368円	

な し

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半 相 殺	減 収 総 合 一 般	2 年 度	三 豊	人	a	kg	円	円	円	円
				18	310.9	39,888	8,926,000			
			計	実	18 12	310.9	39,888	8,926,000	340,377	174,001
		3 年 度	三 豊	17	277.5	32,200	7,370,000			
				延 実	17 11	277.5	32,200	7,370,000	280,622	143,665
			計	11	277.5	32,200	7,370,000	280,622	143,665	424,287

(参考)

な し	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	91.7%	89.3%	80.7%	82.6%	82.5%
事業計画対比		81.6%		77.8%	77.6%
10 a 当たり			1,160 kg	265,586円	

な し (災害収入方式)

区分			項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災 害 収 入	な し	2 年 度	三 豊	人	a	円	円	円	円	円
				1	50.0	4,112,707	3,290,000			
			計	延 実	1 1	50.0	4,112,707	3,290,000	112,438	62,042
		3 年 度	三 豊	1	29.2	2,312,571	1,850,000			
				延 実	1 1	29.2	2,312,571	1,850,000	63,744	35,172
			計	1	29.2	2,312,571	1,850,000	63,744	35,172	98,916

(参考)

な し災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	58.4%	56.2%	56.2%	56.7%
事業計画対比		36.5%		42.1%	41.6%
10 a 当たり			791,976円	633,562円	

も も

項目			組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収総合	令和2年度	東部	7	64.0	4,334	1,236,000			
			高松	6	92.4	5,476	1,536,000			
			中讃	51	1,039.5	65,901	18,313,000			
			仲多度	3	47.0	3,449	869,000			
			三豊	25	449.5	26,554	7,393,000			
			計	延実 92						
	合一	令和3年度	東部	6	54.0	3,275	990,000			
			高松	4	59.3	3,374	982,000			
			中讃	47	977.3	60,426	17,303,000			
			仲多度	3	47.0	3,106	791,000			
			三豊	21	370.4	19,257	5,509,000			
			計	延実 81						
	計			49	1,508.0	89,438	29,347,000	899,292	653,566	1,552,858

(参考)

もも	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	87.5%	89.1%	84.6%	87.1%	85.9%
事業計画対比		75.4%		71.4%	71.2%
10 a 当たり			593kg	169,595円	

かき

項目			組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金		
半相殺	減収総合	令和2年度	高松	17	773.7	47,830	5,528,000				
			中讃	24	612.8	41,805	4,671,000				
			仲多度	4	92.0	5,088	565,000				
			三豊	18	522.0	31,779	3,208,000				
			計	延実 63							
			計	62	2,000.5	126,502	13,972,000	647,071	448,354	1,095,425	
	樹園地	一般		中讃	32	1,819.7	137,396	13,904,000			
				計	延実 32						
				計	32	1,819.7	137,396	13,904,000	342,112	243,265	585,377
				計			80	2,986.9	195,925	23,382,000	1,001,776

(参考)

かき 半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	125.8%	149.3%	154.9%	167.3%	152.6%
事業計画対比		76.6%		73.9%	64.3%
10 a 当たり			656kg	78,282円	

かき(災害収入方式)

項目			組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	3年度	中讃	4	134.7	4,855,881	3,882,000			
		計	延実 4						
		計	4	134.7	4,855,881	3,882,000	141,537	64,325	205,862

くり

項目			組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収総合	2年度	東部	9	244.0	1,053	464,000			
			計	延実 9						
			計	9	244.0	1,053	464,000	20,940	14,258	35,198
	一般	3年度	東部	8	177.0	676	295,000			
			計	延実 8						
			計	8	177.0	676	295,000	13,033	8,786	21,819

(参考)

くり	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	88.9%	72.5%	64.2%	63.6%	62.0%
事業計画対比		39.3%		28.4%	34.6%
10 a 当たり			38kg	16,667円	

キウイフルーツ（災害収入方式）

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	令和元年度	高松	7	118.5	7,511,454	6,007,000			
		小豆	4	60.7	3,118,579	2,492,000			
		仲多度	14	264.3	15,184,088	12,141,000			
		三豊	7	88.1	7,486,282	5,985,000			
		計	延実 32	531.6	33,300,403	26,625,000	802,263	346,977	1,149,240
	令和2年度	高松	6	114.0	6,689,317	5,348,000			
		小豆	4	60.0	2,831,027	2,263,000			
		仲多度	11	186.7	11,875,829	8,947,000			
		三豊	4	26.0	1,810,827	1,447,000			
		計	延実 25	386.7	23,207,000	18,005,000	532,800	224,917	757,717
	令和3年度	高松	4	79.0	3,640,663	2,912,000			
		小豆	4	60.0	3,399,629	2,717,000			
		仲多度	12	193.9	10,328,444	8,257,000			
		三豊	4	25.7	1,505,745	1,202,000			
		計	延実 24	358.6	18,874,481	15,088,000	434,599	176,595	611,194

(参考)

キウイフルーツ	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	96.0%	92.7%	81.3%	83.8%	80.7%
事業計画対比		71.7%		64.6%	62.7%
10 a 当たり			526,338円	420,747円	

キウイフルーツ（樹体共済）

区分		項目	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
樹体共済	令和2年度	仲多度	6	234.9	56,938,969	45,548,000			
		三豊	4	25.6	6,445,118	5,154,000			
		計	延実 10	260.5	63,384,087	50,702,000	398,033	334,151	732,184
		令和3年度	仲多度	7	286.6	64,427,430	51,537,000		
	三豊	4	25.3	5,086,141	4,066,000				
計	延実 11	311.9	69,513,571	55,603,000	422,684	352,630	775,314		

(参考)

キウイフルーツ	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	110.0%	119.7%	109.7%	109.7%	105.9%
事業計画対比		62.4%		62.7%	65.3%
10 a 当たり			2,228,713円	1,782,719円	

引受の概況

栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等に加え、収入保険への移行もあり、収穫共済においては、うんしゅうみかん（前年対比△14戸、△748.9a）、いよかん（同△1戸、△15.0a）、ぶどう（同△4戸、△113.8a）、なし（同△1戸、△54.2a）、もも（同△7戸、△184.4a）、かき（同△12戸、△698.6a）、くり（同△1戸、△67.0a）、キウイフルーツ（同△1戸、△28.1a）といった樹種で戸数・面積ともに減少となった。指定かんきつは戸数で2戸、面積で154.5a増加した。樹体共済のキウイフルーツは戸数が1戸増え、面積は51.4aの増となった。総共済金額は262,553千円となり、16,198千円の減少となった。

(被害)

区分		項目		被害組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	%				
				人	a	kg	円		%				
2 年 産	う ん し ゅ う み か ん	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	三 豊	0	0.0	0	0					
				計	0	0.0	0	0	0.0				
令 和 3 年 産	う ん し ゅ う み か ん	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	高 松	19	267.8	14,176	578,740	6.4				
				小 豆	1	9.0	647	33,900	2.1				
				中 讚	17	589.5	32,430	1,547,230	4.9				
				仲 多	6	110.5	8,609	373,940	9.1				
				三 豊	31	931.9	42,015	1,365,370	4.9				
				計	74	1,908.7	97,877	3,899,180	5.2				
3 年 産	い よ か ん	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	中 讚	0	0.0	0	0					
				三 豊	0	0.0	0	0					
				計	0	0.0	0	0.0					
令 和 3 年 産	指 定 か ん き つ	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	高 松	5	83.8	2,018	121,320	7.2				
				小 豆	0	0.0	0	0	0.0				
				中 讚	1	10.0	345	23,940	2.1				
				仲 多	0	0.0	0	0	0.0				
				三 豊	4	63.2	1,305	78,710	1.7				
				計	10	157.0	3,668	223,970	2.8				
				高 松	1	25.9	1,480	156,237	81.4				
				計	1	25.9	1,480	156,237	81.4				
								計	1	25.9	1,480	156,237	81.4
				令 和 3 年 産	ぶ ど う	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	東 部	1	10.0	215	13,650	0.5
高 松	0	0.0	0					0	0.0				
中 讚	4	60.6	2,649					1,448,280	9.1				
仲 多	1	10.0	397					141,930	4.7				
三 豊	11	189.6	4,931					869,470	3.7				
計	17	270.2	8,192					2,473,330	5.1				
仲 多	5	95.0	1,297					948,044	13.1				
計	5	95.0	1,297					948,044	13.1				
								計	5	95.0	1,297	948,044	13.1
令 和 3 年 産	な し	災 害 収 入 共 済	半 相 殺					三 豊	10	166.4	7,888	557,130	6.2
				計	10	166.4	7,888	557,130	6.2				
				三 豊	1	50.0	4,912	141,743	4.3				
				計	1	50.0	4,912	141,743	4.3				
令 和 3 年 産	も も	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	東 部	1	8.0	164	12,330	1.0				
				高 松	0	0.0	0	0	0.0				
				中 讚	14	252.1	7,658	811,250	4.4				
				仲 多	1	15.0	339	53,130	6.1				
				三 豊	4	90.8	1,722	131,170	1.8				
				計	20	365.9	9,883	1,007,880	3.4				
令 和 3 年 産	か き	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	高 松	12	510.8	12,778	560,210	10.1				
				中 讚	12	349.1	15,281	1,279,790	27.4				
				仲 多	2	49.0	1,281	49,470	8.8				
				三 豊	7	246.4	6,307	269,990	8.4				
				計	33	1,155.3	35,647	2,159,460	15.5				
				中 讚	12	375.6	20,278	1,363,950	9.8				
				計	12	375.6	20,278	1,363,950	9.8				
								計	12	375.6	20,278	1,363,950	9.8
3 年 産	く り	災 害 収 入 共 済	半 相 殺	東 部	9	243.0	503	124,460	26.8				
				計	9	243.0	503	124,460	26.8				

区分		項目		被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額
令和2 年産	キウイ フルーツ	災害 収入 共済	高松	1	17.0	2	234,993	3.9
			小豆	0	0.0	0	0	0.0
			仲多度	5	85.5	2,519	506,761	4.2
			三豊	2	19.1	1,168	171,834	2.9
			計	8	121.6	3,689	913,588	3.4
2年 度産	樹体 共済	仲多度	4	219.9	52.0本	3,127,413	6.9	
		三豊	1	5.5	1.0本	160,888	3.1	
		計	5	225.4	53.0本	3,288,301	6.5	

被害の概況

【令和3年産指定かんきつ】

令和2年8月の高温乾燥により小玉傾向となると同時に日焼け果も発生した。収穫期にはサル・イノシシによる食害が発生。12月、1月の低温により凍霜害が発生し、山間部の一部の園では着果した果実の殆どがス上がりとなった。

【令和2年産キウイフルーツ】

令和2年5月と6月上旬は高温乾燥で推移したのに対し、梅雨入り後、特に7月の降水量は平年の約2倍、日照時間は平年の半分しかなく、気温も低めに推移した。一転、梅雨明け後は再び高温乾燥となり、8月は全く雨が降らなかつた。乾燥と湿潤を繰り返したことで樹勢が弱まり品質の低下とともに収穫量も減少した。樹体の衰弱により枯死する樹も見られた。

【令和3年産もも】

1月下旬以降高温で推移し開花は平年より早かつた。開花期には二股の奇形花の発生がやや多かつた。5月に平年の1.5倍の降雨があつたものの、6月、7月は降水量が平年の6割しかなく肥大が抑制され小玉傾向であつた。また、穿孔細菌病が県下で多く見られた。山沿いの園ではイノシシ・サルの食害により減収した。

【令和3年産なし】

梅雨入り後の6月、7月は平年の6割しか降雨がなかつたのに加え、梅雨明け後の7月下旬から8月上旬は全く降雨がなく、高温乾燥に推移したため果実肥大が抑制され小玉傾向となった。8月の台風9号の暴風雨とその後の長雨により、落果や汚損果が多く発生した。

【令和3年産くり】

開花期にあたる5月下旬に梅雨の降雨により結実が少なかつたのと、6月下旬から7月上旬の曇雨天により生理落果が多くなり、着果数の減少につながつた。8月の台風9号の暴風雨で枝折れ、落果が発生。台風後の長雨や9月の秋雨の影響で、収穫前にも落果が発生した。サル、イノシシの食害も多く発生した。

【令和3年産ぶどう】

ハウス栽培では梅雨末期の集中豪雨、露地栽培では8月上旬から下旬にかけての長雨によって、裂果、腐敗が発生し減収した。梅雨明け後の高温乾燥が続く萎縮果や脱粒が見られた園もあつた。8月の台風9号の強風では落果、落葉が発生した。ハクビシン等の獣害やカラス等の鳥害も一部で見られた。

【令和3年産かき】

梅雨明け後の高温乾燥の後、8月上旬から下旬の長雨で、急な水分供給で果実が肥大してヘタスキ果が発生。ヘタスキ果は9月の秋雨により軟果、腐敗が進み落果した。この時期の降雨は防除効果を低下させ、炭疽病、落葉病、カキノハタムシガ、フコノカイガラムシ、カメムシ等の病虫害が蔓延し大きな被害となった。山間部ではイノシシ、サルの食害があつた。

【令和3年産うんしゅうみかん、いよかん】

開花期の5月中旬に梅雨入りし、梅雨期の6月、7月は少雨、梅雨明け後は高温乾燥、8月中旬以降、9月中旬まで曇天多雨、9月下旬から10月中旬は気温が高く降水量は少なかつた。このように、気候が激しく変化したため、生理落果が多く、着果量や果実肥大にバラツキが目立った。秋期の高温により一部でカメムシ、夜蛾の吸汁害が発生した。イノシシ、サルによる食害も見られた。

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
半相殺	令和2年産グループ 果樹政府保険区分1 指定かんきつ	令和3年5月26日	223,970		223,970				100
半相殺	うんしゅうみかん	令和4年3月25日	3,899,180		3,899,180				100
	いよかん	-	0						
	ぶどう	令和4年1月27日	2,473,330		2,473,330				100
	なし	令和3年12月23日	557,130		514,378	42,752			100
	もも	令和3年11月26日	1,007,880		1,007,880				100
	かき	令和4年1月27日	2,159,460		1,095,425	1,064,035			100
	くり	令和3年12月23日	124,460		35,198	89,262			100
	計		10,221,440		9,025,391	1,196,049	0	0	100
樹園地	かき	令和4年1月27日	1,363,950		585,377			778,573	100
	計		1,363,950		585,377	0	0	778,573	100
樹体	キウイフルーツ	令和3年7月29日	3,288,301		732,184			2,556,117	100
	計		3,288,301		732,184	0	0	2,556,117	100
果樹政府保険区分1		計	14,873,691		10,342,952	1,196,049	0	3,334,690	100
災害収入	うんしゅうみかん	-	0						
	指定かんきつ	令和3年7月29日	156,237	130,936	9,384			15,917	100
	ぶどう	令和4年1月27日	948,044	612,747	266,713		36,237	32,347	100
	なし	令和3年12月23日	141,743		141,743				100
	キウイフルーツ	令和3年7月29日	913,588		913,588				100
	計		2,159,612	743,683	1,331,428	0	36,237	48,264	100

(4) 畑作物共済関係

(引受)

項目			組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要	
区 分											
令和3 年度	第一区分	大豆	東 部	4	296.0	1,720	238,448				
			高 松	33	502.1	3,162	2,422,417				
			中 讃	1	25.1	167	176,519				
			仲多度	14	125.1	1,121	1,184,897				
			三 豊	7	444.3	2,869	831,047				
			計	延 実	59 56	1,392.6	9,039	4,853,328	233,085	181,020	414,105

(参考)

大豆

項 目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比	101.7%	68.6%	70.3%	79.2%	77.9%
事 業 計 画 対 比		92.8%		104.0%	103.3%
10 a 当 たり			65kg	34,851円	

引受の概況

【大豆】

令和3年産大豆の引受けは、引受戸数は1戸増加の59戸（前年対比101.7%）となった。栽培の取り止め、大規模農家の収入保険への移行により、引受面積は白大豆で5.3ha減少、黒大豆で1.1ha減少し、合計では6.4ha減少の13.9ha（同68.6%）、共済金額は128万円減少し、485万円（同79.2%）となった。

(被害)

項目			被 害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘 要
区 分							
第一区分	大豆	東 部	3	212	47,740	20.0	
		高 松	6	210	188,210	7.8	
		中 讃	1	42	44,394	25.1	
		仲多度	9	226	238,882	20.2	
		三 豊	1	50	5,950	0.7	
		計	延 実	20 20	740	525,176	10.8

被害の概況

【大豆】

8月上旬から中旬にかけて長雨となりこの間、気温が著しく下がったことも影響し落花等の生育不良、着莢不良が発生した。また播種期、発芽期の6月下旬から7月上旬にかけて降雨がありまたこの間曇天が続き土壌が湿潤となった。獣害では、6月下旬に出たばかりの本葉をウサギによる食害を受けた。

(支払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
区 分				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
第一区分	大豆	令和4年2月28日	525,176	67,506	414,105	43,565	0	0	100
	計		525,176	67,506	414,105	43,565	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額
			人	棟	m ²	円
ガラス室	I 類					
	II 類		42	113	63,887	1,044,051,491
プラスチックハウス	I 類					
	II 類		1,081	2,770	815,468	2,843,011,660
	III 類		412	641	481,032	2,671,301,678
	IV類甲		148	215	228,810	1,969,955,161
	IV類乙		39	61	48,780	727,706,104
	V 類		30	46	44,765	714,188,335
	VI 類		73	408	94,070	256,284,919
	VII 類		2	2	730	717,752
計			延実 1,827 1,310	4,256	1,777,542	10,227,217,100

支所		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額
			人	棟	m ²	円
東	部		287	713	293,881	2,241,805,033
高	松		276	595	271,878	1,863,915,957
小	豆		80	163	96,201	452,729,745
中	讃		348	755	302,654	1,209,744,202
仲	多		303	897	268,388	1,315,373,515
三	豊		533	1,133	544,540	3,143,648,648
計			延実 1,827 1,310	4,256	1,777,542	10,227,217,100

(参考)

施設区分		項目	1棟当たり平均		
			共済価額	共済金額	付保割合
			円	円	%
ガラス室	I 類				
	II 類		9,239,394	8,233,041	89.1
プラスチックハウス	I 類				
	II 類		1,026,358	861,933	84.0
	III 類		4,167,397	3,494,105	83.8
	IV類甲		9,162,582	7,636,236	83.3
	IV類乙		11,929,608	10,364,719	86.9
	V 類		15,525,833	14,589,752	94.0
	VI 類		628,149	511,912	81.5
	VII 類		358,876	287,100	80.0
計(平均)			2,403,012	2,047,042	85.2

引受の概況

園芸施設による安定した収益の確保と高付加価値経営を目指す新規就農者が増加しており、プラスチックハウスを中心に多数棟を所有する傾向にある。

県内で増加傾向にあるアスパラガス栽培の新設ハウスに対しては、「撤去費用」及び「復旧費用」を付加したセット推進を引き続き行い新規引受実績確保に努めた。

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
930,333,615	345,673	152,549	498,222
2,387,553,196	17,673,207	7,672,018	25,345,225
2,239,721,356	8,601,428	5,530,026	14,131,454
1,641,790,756	2,794,097	1,644,097	4,438,194
632,247,855	736,954	253,842	990,796
671,128,577	199,011	84,274	283,285
208,860,283	1,079,731	381,306	1,461,037
574,200	1,792	1,525	3,317
8,712,209,838	31,431,893	15,719,637	47,151,530

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
2,031,349,035	5,549,584	2,414,448	7,964,032
1,660,626,877	5,098,497	1,813,808	6,912,305
376,892,400	1,196,712	690,653	1,887,365
967,333,806	5,651,993	3,297,488	8,949,481
1,070,978,108	5,188,344	2,801,421	7,989,765
2,605,029,612	8,746,763	4,701,819	13,448,582
8,712,209,838	31,431,893	15,719,637	47,151,530

(参考)

項目	組合員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前年度対比	112.3	109.0	109.7
事業計画対比		89.4	

引受推進方策としては、昨年に引き続き J A の生産者部会等と「災害に強い施設園芸づくりに関する協定」を結び新規加入者の獲得を行った。令和3年度は新たに4部会と協定を締結、合計協定数は24部会となった。併せて、令和2年・3年の制度改正内容を周知して特約を付帯しての新規加入も多く見受けられた。また、新たに設けられた本所事業推進課・支所地域推進課による支所枠を越えた推進活動による新規加入があった。

引受実績は実戸数1,310戸(前年対比112%)、棟数4,256棟(同109%)、面積1,777,542m²(同110%)、共済金額87億1,220万円(同149%)となり、前年度実績を大幅に上回る実績となった。

支所別では、全支所で実績が伸びており、新規加入戸数では東部支所8戸、高松支所73戸、小豆支所8戸、中讃支所30戸、仲多度支所36戸、三豊支所44戸となり県下199戸の新規加入を獲得した。共済金額についても、東部支所167%、高松支所172.8%、小豆支所114.6%、中讃支所117.4%、仲多度支所130.6%、三豊支所154.3%と全ての支所で前年度を上回る実績となった。

施設区分ごとでは、県内の6割近い引受となっているプラスチックハウスII類(パイプハウス)において実績が伸びており、戸数が1,081戸(前年対比115.1%)、棟数が2,770棟(同106.7%)、共済金額が23億8,755万円(同139.7%)となった。

(被害)

項目 施設区分		被害			損害の額	共済金							共済金	
		組員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	付保割合 追加特約	合計	共済金額
ガラス室	I類	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	円	%
	II類	2	2	1	237,903	53,922		136,400					190,322	0.02
プラスチックハウス	I類													
	II類	184	296	1	29,145,370	22,460,961	490,205	292,422	70,400			430,678	23,744,666	0.99
	III類	85	111		11,787,353	9,419,872	9,896					220,209	9,649,977	0.43
	IV類甲	20	23	1	2,067,604	1,621,426			16,324	16,324		14,996	1,669,070	0.10
	IV類乙	6	8	2	4,888,695	1,862,934			630,960		1,417,059	70,480	3,981,433	0.63
	V類	3	3		345,415	276,330							276,330	0.04
	VI類	7	9		1,850,965	1,480,769						18,386	1,499,155	0.72
計		307	452	5	50,323,305	37,176,214	500,101	292,422	854,084	16,324	1,417,059	754,749	41,010,953	0.47

項目 支所		被害			損害の額	共済金							共済金	
		組員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	付保割合 追加特約	合計	共済金額
東	部	39	54	1	4,348,758	3,294,228		48,239	136,400			115,984	3,594,851	0.18
高	松	31	35	1	7,123,916	4,467,634	9,896		557,040		664,548	333,846	6,032,964	0.36
小	豆	11	14		443,224	354,573							354,573	0.09
中	讚	61	86	1	8,309,357	6,576,788			70,400				6,647,188	0.69
仲	多	66	136	2	14,631,756	11,435,850		161,496	90,244	16,324		159,023	11,862,937	1.11
三	豊	81	127		15,466,294	11,047,141	490,205	82,687			752,511	145,896	12,518,440	0.48
計		289	452	5	50,323,305	37,176,214	500,101	292,422	854,084	16,324	1,417,059	754,749	41,010,953	0.47

被害の概況

令和3年度は、被害棟数が452棟、支払共済金は総額で4,101万円となった。

今年度の主な被害は、令和3年8月4日に発生した台風9号による被害で、地方気象台の観測では日最大瞬間風速が引田で27.0m/s、香南で26.7m/sを観測するほどであった。184戸263棟に対し2,532万円の共済金を支払った。本体被害も多く発生し、パイプハウス等39棟に対し830万円を支払った。また、年末の12月には低気圧の影響で突風が発生し、70棟に対して492万円を支払った。

特定園芸施設以外の被害としては、附帯施設5基に85万円、施設内農作物4棟に141万円を支払った。また、火災事故が1件発生しており221万円を支払った。撤去費用共済金は29万円、復旧費用共済金は52万円、令和2年9月に新設された付保割合追加特約は75万円を支払った。

前年比で被害戸数が129戸（前年対比181.1%）、被害棟数が221棟（同195.7%）、支払共済金が2,352万円（同234.5%）の増加であった。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
円	円	円	円	円	円	%
41,010,953	2,233,634	38,777,319	0	0	0	100

(6) 任意共済関係

1 建物共済
(引受関係)

支所	項目	引受棟数	共済金額	共済掛金		合計	1棟当たり 平均共済金額	保険料	保険手数料
				純共済掛金	賦課金				
		棟	千円	円	円	円	円	円	円
東	部	12,137	141,489,420	92,560,727	56,010,629	148,571,356			
高	松	18,947	253,987,080	136,447,019	94,592,333	231,039,352			
小	豆	1,449	16,251,900	9,992,850	5,839,025	15,831,875			
中	讃	16,906	205,647,200	114,256,549	78,418,456	192,675,005			
仲	多	15,029	176,715,680	95,422,460	65,905,747	161,328,207		全共済部分 321,872,947	全共済部分 113,760,703
三	豊	25,252	325,154,310	166,131,838	120,142,030	286,273,868		全国連独自部分 7,148,990	
	計	89,720	1,119,245,590	614,811,443	420,908,220	1,035,719,663	12,474,873	329,021,937	113,760,703

引受の概況

令和3年度についても、前年度に引き続き総合共済の引受けが増加した。

増加した要因は、中国地方を中心に大雨や強風による被害をもたらした令和3年8月の台風9号(985hpa)など、頻発する自然災害が要因のひとつと考えられる。

総合共済の実績は、引受棟数 5,433棟(前年対比 188棟増、103.6%)、共済金額は 529億円(同24億円増、104.8%)。火災共済では、引受棟数が 84,287棟(同 2,615棟減、97.0%)、共済金額は 1兆664億円(同 345億円減、96.9%)となった。

(参考)

項目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1組員当たり 共済金額(円)
総合	52,875,770	104.8	102.0	
火災	1,066,369,820	96.9	99.0	
計	1,119,245,590	97.2	99.2	27,730,182

(事故関係)

支所	項目	事故棟数	加入総共済 金額(イ)	支払共済		金(ロ)		保険金	被害率 (ロ)/(イ)
				火災	拡張担保	自然災害	合計		
		棟	千円	円	円	円	円	円	%
東	部	30	309,880	21,193,750	2,450,228	1,579,928	25,223,906		8.1
高	松	33	381,230	88,582,289	2,255,183	652,658	91,490,130		24.0
小	豆	1	7,000	0	0	50,291	50,291		0.7
中	讃	39	430,130	80,765,584	1,309,989	2,683,849	84,759,422		19.7
仲	多	36	328,570	61,962,709	1,136,929	1,088,948	64,188,586		19.5
三	豊	49	603,580	54,252,314	3,330,087	2,781,174	60,363,575		10.0
	計	188	2,060,390	306,756,646	10,482,416	8,836,848	326,075,910	97,822,704	15.8

事故の概況

令和3年度の支払実績は、171件、188棟(前年度 129件、144棟)が罹災し、支払共済金は 3億2,607万円(前年対比 89.4%)であった。

共済種類別は、火災共済が 89件、102棟、支払共済金は 2億9,917万円(前年度 83件、98棟、3億4,794万円)、総合共済は 82件、86棟、2,690万円(同 46件、46棟、1,661万円)であった。事故原因別では、火災事故は 29件、41棟、支払共済金は3億676万円(同 28件、37棟、3億4,808万円)を支払った。

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項目	事故棟数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備考	
		棟	千円	円	円	%		
失	火	30	387,640	261,166,605		67.4		
類	焼	11	130,250	45,590,041		35.0		
火	災	計	41	517,890	306,756,646		59.2	
拡	張	担	76	856,700	10,482,416		1.2	
風	水	害	71	685,800	8,836,848		1.3	
	計	188	2,060,390	326,075,910	97,822,704	15.8		

罹災原因は、類焼11棟、その他の火の粉7棟、たばこ 4棟、風呂かまど 4棟、漏電 4棟、取灰2棟、ストーブ2棟などであった。その内、全損事故に係る支払いは、10件、13棟、支払共済金は 1億8,981万円となっている。

車両等の衝突や落雷等の拡張担保事故では、74件、76棟、支払共済金は 1,048万円であった。

自然災害では、68件、71棟、884万円の支払いとなり、そのうち台風9号(8月11日)など台風の損害は自然災害の約7割以上を占めている。

2 農機具損害共済

(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
		台	千円	円	円	円
東 部		3,666	8,638,230	26,993,173	8,048,233	2,356,309
高 松		4,492	10,994,430	33,354,080	10,140,866	2,447,558
小 豆		238	299,390	1,003,939	276,764	1,257,941
中 讃		3,330	8,591,420	25,756,753	7,929,782	2,580,006
仲 多 度		2,744	7,177,850	21,847,123	6,682,437	2,615,835
三 豊		6,490	15,510,100	46,021,015	14,258,311	2,389,846
計		20,960	51,211,420	154,976,083	47,336,393	2,443,293

(注) 総共済掛金 202,312,476 円

引受の概況

損害共済の引受台数は、20,960台(前年対比 281台減、98.7%)、共済金額は 512億1,142万円(同 3億7,304万円減、99.3%)となった。

機種別加入状況は、乗用トラクター 9,303台(同 △191台、98.0%)、自脱型コンバイン 5,027台(同 △211台、96.0%)、田植機 2,576台(同 △97台、96.4%)で、この主要3機種合計で16,906台となっており、引受全体の80.7%を占めている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被 害 率 (ロ) / (イ)	備考
		台	千円	円	%	
東 部		185	710,030	17,724,851	2.5	
高 松		246	993,570	23,987,485	2.4	
小 豆		9	35,910	1,292,635	3.6	
中 讃		177	787,140	20,775,695	2.6	
仲 多 度		194	747,860	19,733,191	2.6	
三 豊		288	1,173,350	25,868,406	2.2	
計		1,099	4,447,860	109,382,263	2.5	

事故の概況

事故台数は、1,099台(前年度 1,060台、前年対比103.7%)、支払共済金は 1億938万円(同 1億3,088万円、83.6%)となった。

機種別では、自脱型コンバイン 489台、5,137万円(前年度 462台、6,524万円)、乗用トラクター 458台、4,467万円(同 438台、5,064万円)、田植機 71台、543万円(同 68台、596万円)で、機種合計 1,018台となっており、事故全体の92.6%を占めた。

原因別では、稼働中の事故 1,081台、1億405万円(同 1,041台、1億1,450万円)、火災等の事故 13台、456万円(同 17台、1,598万円)、自然災害の事故 5台、77万円(同 2台、40万

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前 年 度 対 比	98.7	99.3	99.5
事 業 計 画 対 比	98.7	99.3	99.4

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被 害 率 (ロ) / (イ)
		台	千円	円	%
衝 突 ・ 接 触		1,014	4,063,160	90,382,126	2.2
異 物 の 卷 込 み		43	199,590	5,622,974	2.8
墜 落 ・ 転 覆 等		24	78,090	8,048,897	10.3
獣 害		9	64,020	685,756	1.1
その他火災等の事故(獣害を除く)		8	37,100	4,524,700	12.2
自 然 災 害 の 事 故		1	5,900	117,810	2.0
計		1,099	4,447,860	109,382,263	2.5

稼働中の事故の内訳として、衝突・接触1,014台、9,038万円(同 956台、7,682万円)異物の巻込み 43台、562万円(同 52台、435万円)、墜落・転覆等 24台、805万円(同33台、3,333万円)などとなった。

全損事故での支払いは 2台、373万円(同 10台、3,366万円)であり、内訳は火災事故が 1台、計345万円、衝突事故が1台、計 28万円であった。

令和3年度の損害率(支払共済金/純共済掛金)は 70.6%(前年度 84.3%)であった。

(7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

項目 支所	加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
				純共済掛金		賦課金
				損害部分	減価部分	
	台	千円	千円	円	円	円
東部						
高松	1	1,750	1,750	5,223	239,777	7,000
小豆						
中讃	1	700	700	2,089	95,911	2,800
仲多度	1	1,500	1,500	4,477	178,973	6,000
三豊						
計	3	3,950	3,950	11,789	514,661	15,800

(注) 総共済掛金 542,250 円

引受の概況

更新共済の引受台数は3台（前年対比 △5台、37.5%）、共済金額は395万円（同 △1,286万円、23.5%）、減価共済金額は395万円（同 △1,286万円、23.5%）となった。

更新共済の機種別の引受は、乗用トラクター2台、もみすり機1台となっている。

(事故関係)

項目 支所	事故台数	期間満了 台数	加入 総共済金額 (イ)	支払共済金		被害率 (ロ)/(イ)
				災害共済金 (ロ)	減価共済金	
	台	台	千円	円	千円	%
東部						
高松		3	8,700		8,700	
小豆						
中讃		1	1,760		1,760	
仲多度		1	2,400		2,400	
三豊						
計	0	5	12,860	0	12,860	

事故の概況

令和3年度の事故による支払台数は0台（前年度1台）、災害共済金は0円（同363,770円）となった。

共済責任満了による支払いは5台（同6台）、減価共済金は1,286万円（同1,324万円）となった。

(参考)

項目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前年度対比	37.5	23.5	25.5
事業計画対比	100.0	100.0	100.0